

基礎作業学実習 1 にて木彫を実施しました (2021.11)

2021年12月17日

「人は作業をすることで元気になれる」—日本作業療法士協会—

対象者が元気になるよう、作業療法士はいろいろな作業活動を利用します。

その作業活動として「手工芸（趣味）」活動の木彫に取り組みました。

朴（ほう）で出来た葉書箱のフタに彫刻刀で模様を刻みます。

木彫は創造力を高める活動であり、彫刻刀の操作には

手指の筋力、注意力の維持を必要とします。

完成した時の達成感が対象者の活動への意欲を高め、自信につながります。



曲線を彫るのは、なかなか難しい



削りくずが沢山溜まった



着色に挑戦中



ふちを磨いて整えています